

若者の音楽事情

●東ティモールはポルトガルの影響でダンスが盛ん。そのためダンス音楽が盛況。またファドのような音楽がBGMとして演奏されることもある。

●若い世代に圧倒的に人気があるのはインドネシアの若者音楽。インドネシアのアイドルグループの来演の際には大停電になったことも。

●週末は街中いたるところで翌朝まで大音響で演奏。

●上の世代は独立闘争時代から歌い継がれている歌を好んでいる。そしてこれらの歌は若い世代でも好まれている。

オードベン・ハウハケレックスラットイダ・スロボエックなど。代表的歌手はペレイラ。

●カトリックの国なので、教会には聖歌隊があり、教会音楽は日常的。讚美歌の替え歌で保健音楽コンクールも。

●楽器はギターが主だが、バイオリン、キーボードも多く用いられている。

●日本の五輪真弓の「心の友」は非常に有名。かなり多くの人が日本語で歌うことができる。

●私の周囲の若者数名に聞いたのだが、「いきものがかり」「ゆず」は人気があった。



若者たち(地方)



保健音楽コンクール



クリスマス音楽会 聖歌隊



行事には音楽がつきもの



刑務所内でも
ボーカルも受刑者



私立高校の合唱団